

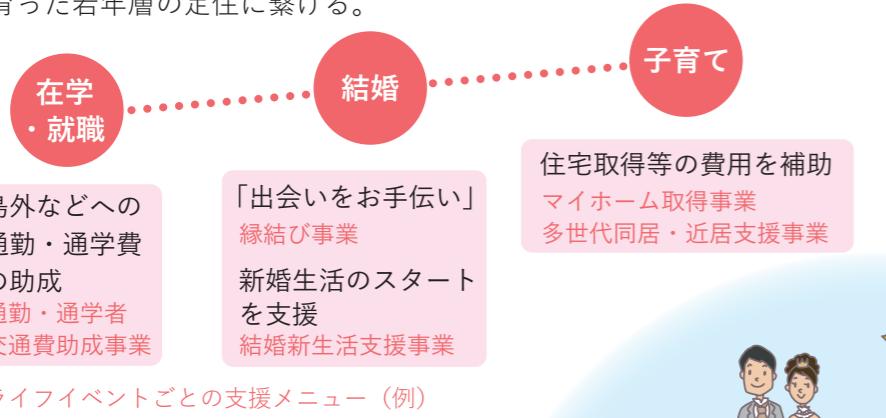
# 【概要版】南あわじ市住生活基本計画（素案）



## 施策展開 [主な基本施策]

### 若い世代・子育て世代の定住促進に向けた支援

- ・若年・子育て世帯の定住を促進するために、住宅の取得を支援する。
- ・結婚新生活の支援やマイホーム取得の支援し、定住を促進する。
- ・島外からU・I・Jターンする世帯の移住支援や、子育て世代等が親世帯と同居・近居する際の住宅取得やリフォーム支援により市内で生まれ育った若年層の定住に繋げる。



### 耐震診断・改修支援の強化

- ・地震災害から市民の生命と財産を守るために、住まいの耐震化を推進する。
- ・簡易耐震診断（無料）の周知啓発や耐震改修工事を支援する。
- ・耐震化が難しい住宅においては、命を守る対策として、防災ベッドや耐震シェルターの導入、住宅の建替えを支援を支援する。



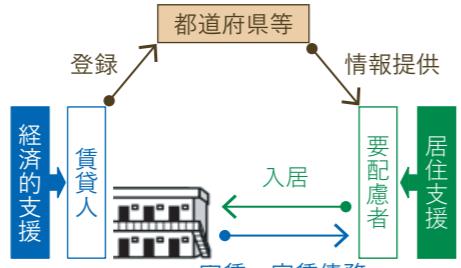
防災ベッド（例）

## 「住みたい」「住み続けたい」 南あわじの暮らし



### 福祉連携による住宅確保要配慮者への重層的支援

- ・住宅部局と福祉部局が連携して、住宅に困窮する生活困窮者や高齢者、障がい者、子育て世帯など、住宅確保要配慮者の暮らしの安心を確保する。
- ・セーフティネット住宅による取り組みと重層的支援体制整備事業が連携することで、切れ目がない居住支援を実現する。



要配慮者の入居を拒まない住宅（登録住宅）

### 安心して子育てができる環境の整備

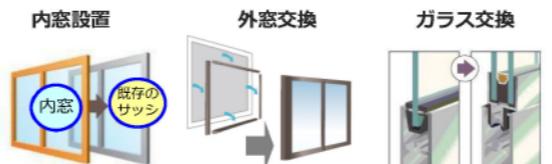
- ・子育て世帯のニーズに対応し、安心して産み育てやすい環境づくりを推進する。
- ・安全で質の高い遊び場を確保する。
- ・生涯を通じた「学ぶ楽しさ日本一」を目指した取り組みを進める。



### エネルギー効率の高い住宅への誘導と支援

- ・地球温暖化対策への貢献と市民の快適性向上のため、太陽光発電等の普及促進や、高い省エネルギー性能を持つ住宅の新築やリフォームを対象に住宅の省エネ化を支援する「みらいエコ住宅 2026 事業」を周知・啓発する。
- ・住宅の更新により、環境負荷の低い良質な住宅への転換を推進する。

### 省エネに資する断熱改修リフォームの例



### 老朽危険空き家の解消による地域景観の維持

- ・地域環境に悪影響を及ぼす危険性のある特定空家等へ適切な対応を行う。
- ・除却を支援することで、安全な住環境の確保と地域景観の維持を図る。

維持すべき南あわじの代表的な地域景観  
事業の案内パンフレット  
南あわじ市老朽危険空き家除却支援事業  
空家等対策の推進のため、老朽危険空き家の除却に要する費用の一部を補助します。（老朽危険度合の高い空家に限られます。）



## 計画の実現に向けて

- ・本計画の基本目標を達成し、「住みたい」「住み続けたい」南あわじの暮らしを実現するためには、市民、地域、関係団体及び事業者、行政が役割を果たし、継続的に連携・協力していく必要がある。このため、次のとおりそれぞれの役割や成果指標を定め計画を推進する。

### ■ 役割分担と連携協力

- |            |                              |
|------------|------------------------------|
| 市民の役割      | ・住生活向上の意識、将来を見据えた住まい・暮らし方の準備 |
| 地域の役割      | ・防災への備え、住環境保全、地域活動への主体的参加    |
| 関係団体事業者の役割 | ・共助の核として、住民相互の助け合いや防災活動を推進   |
| 行政の役割      | ・行政や関係団体等との連携による地域のまちづくりへの取組 |
| 主な関係団体     | ・事業活動を通じて、住生活向上への貢献          |
|            | ・行政と連携した住宅確保要配慮者への福祉と住生活の支援  |
|            | ・計画全体を統括し、施策を総合的かつ計画的に実施     |
|            | ・職員の発信能力の強化、多様な媒体による戦略的な情報発信 |

- ① ターゲット別の媒体活用 — 高齢者層：広報紙・ケーブルテレビ、若者層：SNS等  
② 発信頻度の向上と質の確保 - 定期的に細やかに（テーマ別、毎月など）  
③ 庁内連携の強化 — 各課広報活動と連動（情報発信の相乗効果を追求）

### ■ 成果指標

- ・施策の成果を客観的に評価し、方針別に実効性を高めるため、市民アンケート調査に基づく主観的指標と各施策の客観的指標、総合的な評価指標を定める。

#### （主要成果指標）

目標・方針	評価項目	現状	目標（R17）
<b>方針</b>	住宅の耐震化等への支援に対する満足度	2.69	4.00
<b>目標 1</b>	市総合防災訓練参加者数	5,721 人	12,000 人
	1 方針 生活困窮者への住宅供給に対する満足度	2.81	3.50
<b>目標 3</b>	2 市営住宅の長寿命化改修工事実施戸数	-	140 戸
	方針 転入者への住宅支援に対する満足度	2.90	3.50
<b>目標 4</b>	3 社会増減人数（年間）	△153 人	0 人
	2 方針 買物、利便施設へのアクセスに対する満足度	2.85	3.50
<b>目標 5</b>	4 コミュニティバスの利用者数（年間）	8.1 万人	7.3 万人
	方針 空き家等の適正管理への支援に対する満足度	2.65	3.50
<b>目標 6</b>	5 空家除却支援事業による空家除却件数（年間）	6 件	15 件
	3 方針 住宅の省エネ化への支援に対する満足度	2.70	3.50
<b>総合評価</b>	6 二重サッシ又は複層ガラスの窓を備えた住宅の割合	28.7%	40.0%
	住まい・周辺環境の総合的な満足度	3.10	3.50

### ■ 計画の推進

- ・PDCAサイクルに基づく施策の進捗管理と見直しにより推進する。
- ・見直しにあたり、上位計画や関連計画での検証内容や個別施策の評価はじめ、社会情勢の変化や新たな法制度の整備などに留意する。